

5

大学ポコ

清見潟ニュース

清見潟大学塾事務局

〒424-0817 静岡市清水区銀座 9-11

TEL: 054-367-3588 / FAX: 054-367-3599

URL: <http://www.kiyomigata.sakura.ne.jp>

Mail: kiyomigata@mail.wbs.ne.jp



永年継続講師表彰

三月二十六日(土)に開催された第三十八回度開講式に於いて、永年にわたり講座を続けられている六人の講師が、表彰されました。

二十年継続表彰
曾根辰雄講師

静岡の考古学と歴史
日本古典を読む



理事会開催

四月十日(日)辻生涯学習交流館に於いて、第一回目の理事会が行われました。

牧田塾長から、「第三十八回度は、講座は勿論、展示会や発表会も開催したいと思います。また四十周年記念行事の準備もそろそろ進めていきたいと考えています。」と方針説明があり、次いで議事に移りました。

議事では、引き継ぎ講師の説明、幹事会日程、講師連絡網や塾生募集小冊子等について話し合われました。

その結果、幹事会は六月二十六日(日)十時から清水区役所ふれあいホールにて開催。会計監査は五月二十六日(木)事務所にて実施と決まりました。

塾生募集小冊子については、講師総会で出た意見を参考に作成していくことになりました。

また講師連絡網は、メールと電話、ファックスの併用にしていきます。その他として秋のバス旅行は、本年もコロナの状況が分からないため、中止するということが決定しました。

十年継続表彰

矢田部駿一講師

発声練習と朗読

賢治さんを読む

植田靖子講師

簡単ツールペイント

中川昌昭講師

一閑張

里山歩きを楽しもう

鈴木彰子講師

出直し英会話

0から出直し英会話

望野大介講師

かんたんパソコン



子ども料理教室

講師 神谷真由美

昨年度から始まった子ども料理教室。小学校一年生から六年生までの子どもたちと楽しく&おいしくお料理をしています。

昨年度は旬の食材を使った料理やお菓子、みそやマヨネーズなどの調味料を作ったりしました。中でも人気だったのは、玉子焼き、ブラウニー、そしてびっくりフルーツポンチは炭酸飲料の中ラムネを入れると吹き出すしかけ



なのですが、吹き出した瞬間に「うわあー!!」と歓声が上がりが、子どもたちは手をたたいて喜んでいました。

三月の最後の講座の際、子どもたち一年の振り返りをしてもらいました。計量スプーンや包丁が使えるようになったり、食べられなかったものが食べられるようになったり。楽しかった!おいしかった!という感想もたくさんあって嬉しい限りです。

料理教室で習った料理をおうちの人にも作ってあげて、おいしいと言ってもらえた。みんなと協力して料理ができてよかった。みんなそれぞれ、小さな成功を積み上げて自信に

つながったのではないかな、と思います。

色々な料理があるんだなと思った、という感想にはハッとさせられました。そうか、子どもたちはまだ知らない料理がたくさんあるんだ、と気づき、それを知ること大切なことなんだなと思いました。料理には文化や歴史があります。そういうことを知るのもまた楽しい。料理を通じて色々なことに興味を持ってくれるといいなあ、と思っています。

今年度はもう一クラス増えて、全部で三クラスになりました。総勢三十六人の子どもたちと今年度も楽しく&おいしく料理したいと思います。



おいしいよ!

※子どもたちに掲載文の依頼ができたかったため、講師にお願いしました。

健康リズム体操

塾生 立花 陽子



毎月第一と第三水曜日の午後、袖師生涯学習交流館で鈴木節子先生の下、軽快な音楽に合わせて体を動かしています。

まず準備体操として、ウォーキングや色々な手足の動きを取り入れたステップなどで体をほぐしてから、最新のビートのきいた音楽に合わせてダンス曲を練習をします。ダンスは少しずつ練習をして覚えていきませんが、頭では理解していても、いざやってみると手足が思うように動かない



ヤー！

いということもよくあります。でもかっこよく踊れると本当にうれしく、なかなかできない体験で気分も若がえります。ダンスの練習後、再び体をほぐすストレッチ体操をして終了です。体を動かしたあとの心地良さを感じる瞬間です。

先生は優しく、常にはつらつとして、忍耐強く指導してくださり、時折、プロとしてのダンスも見せてくださいます。私は二〇一九年に入塾しました。まだ日が浅いですが、長くいる皆さんのどなたも親しみやすく、おしゃべりも弾みます。少人数でまとまりがあり、何か困ったときはすぐに助けてくれます。



ピアノにチャレンジ

塾生 月安 照子

コロナ禍で日頃の運動不足を気にしている方、私達と一緒にやってみませんか。体力が付き、脳も刺激され若返りますよ。お待ちしております

袖師交流館 第一・三水曜日
十三時半〜 鈴木節子 講師

令和四年度は塾生九名でスタートです。

私は、塾生になり二年半になります。子どもが使用していたピアノを処分しようかと相談をしたところ、「認知症にならないように、お母さんがやればいい。」との返事。ピアノは事前に自宅で練習しなければならぬからなあ、と二の足を踏んでいました。過去には続かなく教本だけが年季の入った本になっている状態でした。教本の最後までやってみようかなど何故か思うようになり、講座の門をたたいたのが始まりです。

塾生は、深澤先生が講師になられた時から続けている方、ピアノは塾生になってから始めた方、八十歳を超えて続けている方など、幅広く幾つになっても始める事が出来ると感



じ、皆さんの曲を聴きながら、自分が年を取った時にこうでありたいと思うモデルのようでもあります。

この年になって気づくのは遅いですが、何かを続ける力ってすごいって思います。

また、続くコツが在って、先生から「頑張ってきたね。」と褒めていただいたり、なかなかご指導通りできないけれど、弾きたかった曲を教えてもらうことで、練習する気になります。一曲ずつ、出来るようになるのは自分の自信にもなると思います。ピアノが弾けたらいいなと思っていたら、「いざ、ピアノにチャレンジ！」

袖師交流 館第一・三水曜日
十三時〜 深澤多希子 講師

よろしくお願いします



近藤 一美 講師

お休みされる田村講師に変わり「楽しい英会話」「やさしい英会話」を担当して頂きます

展示会・発表会のお知らせ

※実用和裁

期間 七月一日(金)から

七月十五日(金)まで

会場 興津生涯学習交流館

講師 木下かつ美

※創作キルト

期間

七月十六日(土)から

七月三十一日(日)まで

会場 興津生涯学習交流館

講師 木下かつ美

四月号で実用和裁の展示会催を四月一日からとお知らせしましたが、七月の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

男の料理教室」(牧田講師) 募金への協力ありがとうございます。

ありがとうございます



興津生涯学習交流館1階ロビーにて 『書とあそぼう』 柳本花香 講師

生涯学習交流館からの

お知らせ

・駐車場の駐車台数には限りがありますので、できるだけ徒歩、自転車、バスをご利用ください。車の場合は乗り合わせをお願いします。

・コロナウイルス感染拡大防止のため検温、消毒、換気、マスクの着用を徹底して下さい。

・貸し出し終わり時間は、鍵等を窓口に返却する時間です。

・時間厳守でお願いします

借りた金は返せ。

借金は忘れるな

「借りた金は返すな 借りた金は忘れる」という本が出たことがある。とんでもない話である。銀行のOBとして腹が立つ。

本来銀行は金融業、いわゆる金貸しである。金貸しは金を貸して利息をいただき、貸した金を返していた

だいてはじめて成り立つ商売である。それを金利も貰わず元金も返してもらえず、何で金融業の看板をぶら下げているのか不思議な世の中である。あろうことに、何千億円という莫大な債権放棄など、何を血迷っているのだ。債権放棄を堂々と要求する企業も企業だ。だから「借りた金は返すな借りた金は忘れる」などという本が売れる。変な世の中になった。

銀行も銀行だ。貸した金の利息も取らず、元金までチャラにされて腹も立たず、公的資金導入など言語道断である。先輩達が汗水流して留保した積立金をなんだと思っているのだ。

昔、S銀行にHという頭取がいた。大学卒業後、就職を前にして親父が残した借金を返済すべく資産を処分して銀行に出かけた。支店長が感心して金利をまけようかと提案したら、『冗談じゃない。そんなことをされたらこの銀行の前を大手を振って歩けなくなる。延滞利息を含め一銭残らず払う。』と啖呵を切った。この話を聞き感動した頭取がその晩、自宅を訪ねて三願の札を以て銀行に迎え入れた。

昭和初年、「大学は出たけれど」という映画が上映されたころのことだ。

借金を棒引きにさせて、大手を振って高級車を乗り回す大企業の社長に聞かせてやりたい。債権放棄を要求した社長はすべて責任を負い辞職すべきだ。

借金は一応棚上げして別会社で管理し、時を待つべきだ。いつか返せる時が来る。昭和恐慌も時が解決した。「借りた金は返す。」これが男の意地だ。

「夜逃げ屋本舗」というテレビ番組もあったが、借金の踏み倒しが商売になるとはお釈迦様でも気がつかなかった。それにしても世の中は甘すぎる。H頭取の詰めの垢でも煎じて飲ませてやりたい。

『不良老人のすすめ』より抜粋

著者 故大石正路(第二代塾長)

